

2024 年神奈川県海外技術研修員 1 月 （宋歌/ソウ カ）

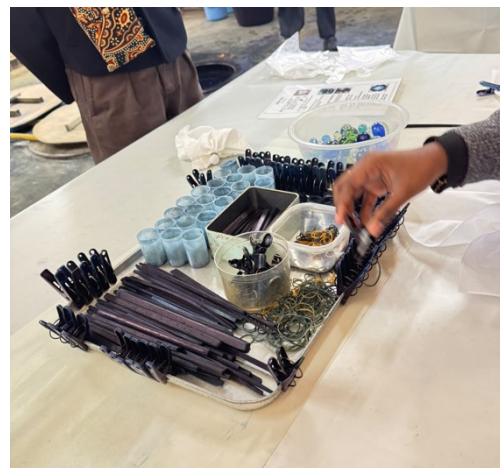
皆さん、明けましておめでとうございます。

2025 年 1 月は、日本の伝統文化がたっぷり詰まった月でした。さまざまな日本の伝統文化を没入体験しました。



私は初詣文化を深く体験するために、大晦日の深夜から浅草寺で並びました。すごく混んでいましたが、みんなと一緒にカウンドダウンしたのは本当にワクワクして盛り上がりました。大学時代に明治神宮の外で初詣を待っていた頃を思い出し、懐かしい気分になりました！

正月休みが終わる前の週末には、研修員みんなで「藍染め」という伝統芸術を体験しました。「藍染め」はタデ藍を発酵させて作る染料で、ビー玉、割り箸、クリップなどの道具を使って各種のパターンに染めた芸術品です。みんなで自分の手で自由に素敵なハンカチを作りました！私のテーマは「咲き誇る花」でした。綺麗に染められたのでとても誇らしかったです。



「茶道」と「華道」という、日本の最も有名な伝統文化は見逃せません！今回、私たちは日本最大の茶道流派「裏千家」を体験し、茶道の起源や発展、そして最も大切な「和・敬・清・寂」の精神を学びました。唯一の難点は正座で、少し辛かったです。華道は礼儀や作法が少し厳しく時間も限られていたので、先生の指導をもらいながら簡易版の「生け花」を体験しました。華道と違って、「生け花」は自由で自分の思ったように花を生けて、その美しさを楽しむ芸術です。厳格なルールがなく、特別な教室に通わなくても誰でも楽しむことができます。



そしてついに念願の浴衣を体験しました！華やかで種類豊富な浴衣を見てみると、選ぶのを迷ってしまいましたが、最終的にウサギ柄の紫色の浴衣を選びました。しかし浴衣を着るのは思った以上に複雑で、自分では全く着られませんでした。この体験で浴衣を購入する欲望はすっかり消えました…。でも、着た後の姿は本当に美しく、とても満足しました！日本の伝統文化や芸術を体験することは本当に意義深く、少し疲れていた専門研修生活にも楽しいひとときを与えてくれました。次回の体験がとても楽しみです！

